

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先（照会先）	☎ 0120-782-031 受付時間：土・日・祝祭日を除く9：00～17：00
単元株式数	100株
証券コード	2060
公告方法	電子公告により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載のホームページアドレス http://www.feed-one.co.jp/

ホームページのご紹介

当社はホームページを重要な情報発信源のひとつとしており、決算情報や商品情報などを適宜掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

フィード・ワン

検索

<http://www.feed-one.co.jp/>

BUSINESS REPORT

第1期 報告書



INDEX

01 ごあいさつ 02 当期の概況 03 トップインタビュー 05 事業紹介 07 連結財務諸表 09 会社情報／株式情報 10 第1期定時株主総会決議ご通知

ひとつになって、未来へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の第1期報告書をお届けするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

当社は、第1期定時株主総会において当社、協同飼料株式会社及び日本配合飼料株式会社の三社で完全統合を行い、当社の商号を本年10月1日より「フィード・ワン株式会社」とすることにつき株主の皆様のご了承をいただきました。

当社の当期の概況は次にご報告のとおりですが、今後は、完全統合の効果を最大限発揮し、業界全体の持続的成長に貢献する配合飼料業界のリーディングカンパニーを目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年6月



代表取締役社長
山内 孝史

代表取締役会長
弦巻 恒三

- 経営理念**
- Mission** Feedをはじめの一步として、畜・水産業界の持続的発展に貢献し、食の未来を創造します
 - Vision** 食の安心と感動を与え続ける企業を目指します
 - Values**
 - 常に顧客・消費者の目線でニーズ・課題を捉え、問題解決に取り組みます
 - 安心安全な食の提供に向けて、コンプライアンス経営を徹底します
 - 高い専門性を持ち、時代の変化を捉えて常にチャレンジする人材を育成します
 - 「思いやりを持つこと」「Fairであること」「謙虚であること」を常として、社会の信頼に真摯に応えます

当連結会計年度のわが国経済は、消費税増税後の反動による個人消費の低迷等があったものの、期の後半にかけての円安傾向や株式市場の回復が進んだことなどにより景気は回復の兆しが見えております。

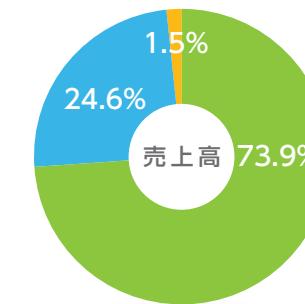
飼料畜産業界におきましては、外国為替相場の円安傾向により総じて原材料の輸入価格を押し上げております。また、主原料であるとうもろこしは昨年9月にかけて値を下げましたが、堅調な需要とファンドの買付などにより価格が反発した後、期末にかけては狭いレンジでの横ばいとなりました。一方、大豆粕は豊作予想から期の後半に向け徐々に値を下げました。なお、海上運賃は比較的低位で安定しております。

畜産物市況は、豚肉相場は国内の在庫頭数の減少及び輸入畜産物の高騰により相場は期を通じて高値で推移し、牛肉相場及び鶏卵相場も前年を上回って推移しました。

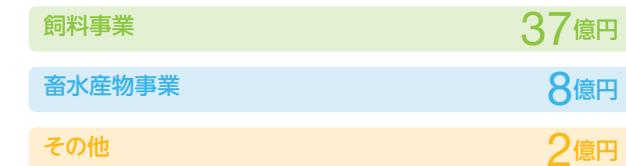
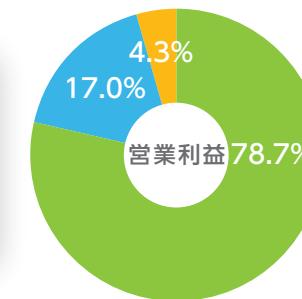
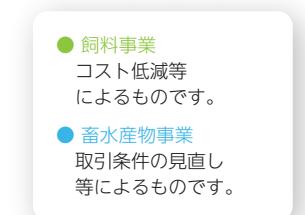
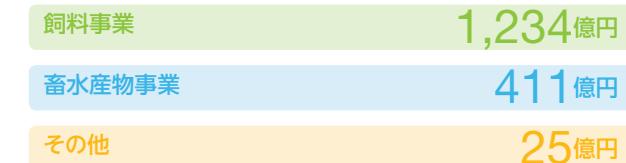
こうした環境にあって当社グループの売上高は、営業活動の強化による販売数量の増加及び畜産物相場の高値推移により1,670億2千8百万円となりました。収益面につきましては経営統合によるシナジーの早期発現等により29億5百万円の営業利益となり、経常利益は28億9百万円となりました。また、当期純利益については19億6百万円となりました。

セグメント情報

単位：億円 (単位未満四捨五入)



- 飼料事業** 販売数量増加等によるものです。
- 畜水産物事業** 畜産物の高値推移等によるものです。
- その他** 畜産資材等の取扱い増加によるものです。



Q 会社の設立から半年経ちました、完全統合に向けたあゆみはいかがですか？



弦巻「昨年のフィード・ワンHDの設立と同時に、管理部門は一つの組織になりました。原料部門では購買業務が統合され、当初のねらいであるスケールメリットを生かした原料調達を実施しています。研究部門、生産部門でもこれまでに以上にお客様のニーズにお応えできるように体制の再構築

に取り組んでおります。」

山内「営業部門はお客様対応を万全とするべく2つの事業会社を継続しておりますが、全国の事業所はすでに同じ場所に移転致しました。我々も実際に各地を巡回しましたが、営業の最前線では活発な意見交換がなされ、完全統合に向けての実務的な融合が着実に進んでいると感じております。」

Q 中期経営計画について教えてください

弦巻「今回フィード・ワンとして第1次中期経営計画を策定しました。これは10年後のあり姿を設定し、そこに至る



代表取締役社長

山内
 Takashi Yamauchi
孝史

代表取締役会長

弦巻
 Kouzou Tsurumaki
恒三

基盤を確立するための最初の3年間の計画です。国内は人口減少・少子高齢化に加えてTPPなどによりさらなる競争激化が予想されます。その中でリーディングカンパニーとして業界の持続的な発展に貢献していく会社となるためには個々の事業を拡大するだけでなく、事業間の連携を強めていく必要があります。統合によるシナジーを最大化して一層のサービス拡充をはかるとともに、コンプライアンス経営を徹底してまいります。」

山内「畜産飼料だけでなく、水産飼料・食品事業も完全

統合によって今後は収益の柱として育てていく方針です。長年チャレンジを続け、完全養殖に成功したクロマグロには大きな期待を寄せていますし、食品事業は産地から食卓まで責任をもってお届けできる畜・水産物を幅広く取り扱い、提案力を高めていきます。海外事業はすでに畜産飼料を製造・販売しているベトナムに加え、インドでの水産飼料の製造・販売に向け、動き始めました。両国とも今後マーケットのさらなる拡大が見込まれており、国内で培ってきたノウハウを転化して事業の拡大を目指します。」

Q 今期の課題についてどのように考えていますか？

山内「今期は10月1日の完全統合により、名実ともにナンバーワンカンパニーとなることが最重要課題と考えております。フィード・ワングループが丸となって、従来以上にお客様へ競争力のある高品質な製品をご提案できる体制を早期に構築していきます。また、両社のノウハウを結集した新製品を順次発売してまいります。海外事業においては、インドでの水産飼料工場の稼働開始が大きな起点となります。」



弦巻「お客様に選ばれる『フィード・ワン』であるとともに、すべてのステークホルダーの方々にご満足して頂けるように、完全統合元年となる今期は様々なことにチャレンジしていきます。これまでの両社の既成概念に捉われずフィード・ワンとして新しい経営体制の構築、新しい価値の創造に努めてまいります。」

今後とも当社へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

FEED ONEが食卓を彩る畜・水産物を皆様にお届けするまでをご紹介します。

毎日食卓にあがる、肉や魚、卵に乳製品 …
わたしたちの飼料 (Feed) は「食」の安心安全を支えています。
フィード・ワンは畜・水産生産者の最強のパートナーとして、
飼料の製造から畜・水産物の販売までを一貫して行っています。
「食」の明日を担うフィード・ワンの事業内容をご紹介します。



1

配合飼料の原料となるとうもろこし等を海外から輸入します。

海外事業

これまで培ったノウハウを活かしてアジアを中心に事業展開していきます。

- インド : 水産用飼料
- ベトナム : 養豚用飼料



ベトナムの双日協同飼料会社



2

工場で原料を配合・加工して飼料を製造します。食の安全を守るため、厳しい品質チェックを経て出荷されます。

農場

3

全国の農場、養魚場へ飼料を販売します。

飼料事業

資源枯渇が懸念されているクロマグロの完全養殖に成功しました。まもなくおいしいマグロを皆様の食卓にお届けします。



グループ会社の極洋日配マリン(株)

養魚場

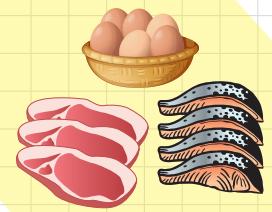
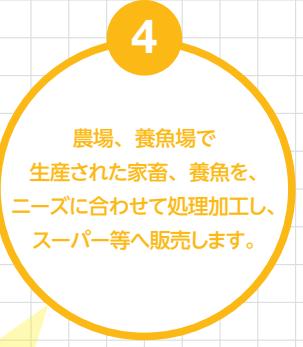


食品事業

フィード・ワンだからこそできる安心安全でおいしい畜・水産物をお届けします。



グループ会社の横浜ミートセンター





連結財務諸表

FEED ONE Consolidated Financial Statements

サマリー情報

● 連結損益計算書

売上高	167,028	百万円
営業利益	2,905	百万円
経常利益	2,809	百万円
当期純利益	1,906	百万円
資産合計	90,827	百万円
負債合計	64,517	百万円
純資産合計	26,309	百万円

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
売上高	167,028
売上原価	149,617
売上総利益	17,411
販売費及び一般管理費	14,505
営業利益	2,905
営業外収益	471
営業外費用	567
経常利益	2,809
特別利益	319
特別損失	428
税金等調整前当期純利益	2,700
法人税、住民税及び事業税	211
法人税等調整額	557
少数株主損益調整前当期純利益	1,930
少数株主利益	24
当期純利益	1,906

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期末 平成27年3月31日現在
資産の部	
流動資産	57,633
固定資産	33,194
有形固定資産	21,198
無形固定資産	468
投資その他の資産	11,527
資産合計	90,827
負債の部	
流動負債	45,873
固定負債	18,644
負債合計	64,517
純資産の部	
株主資本	25,016
資本金	10,000
資本剰余金	10,481
利益剰余金	4,572
自己株式	△ 37
その他の包括利益累計額	1,021
少数株主持分	271
純資産合計	26,309
負債及び純資産合計	90,827

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,484
財務活動によるキャッシュ・フロー	600
現金及び現金同等物の増減額	292
現金及び現金同等物の期首残高	1,120
株式移転に伴う 現金及び現金同等物の増減額	765
現金及び現金同等物の期末残高	2,178

会社の概況

商号	フィード・ワンホールディングス株式会社 (平成27年10月1日からはフィード・ワン株式会社)
設立	平成26年10月1日
資本金	10,000百万円
本店所在地	横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
従業員数	1,031名(連結)
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
決算期	3月31日
グループの 主な事業内容	配合飼料の製造・販売、 畜水産物の仕入・販売・生産・加工等

役員 (平成27年6月26日現在)

代表取締役会長	弦巻 恒三
代表取締役社長	山内 孝史
取締役	酒井 透
取締役	古賀 靖
取締役	野口 隆
取締役	齋藤 俊史
取締役	畠中 直樹
取締役(社外)	岡田 康彦
取締役(社外)	石塚 章夫
取締役(社外)	遠藤 陽一郎
常勤監査役	臼杵 静雄
常勤監査役	熊谷 和彦
常勤監査役(社外)	吉村 博美
監査役(社外)	椿 勲

株式の状況

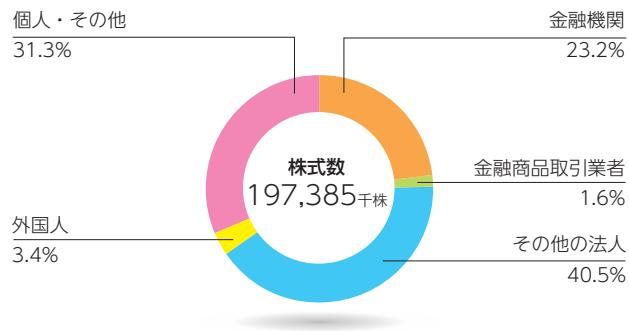
発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	197,385,640株
株主数	15,008名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
三井物産株式会社	49,192	24.96
有限会社大和興業	5,734	2.91
株式会社横浜銀行	5,578	2.83
ケイヒン株式会社	5,235	2.66
東京海上日動火災保険株式会社	4,287	2.18
農林中央金庫	4,202	2.13
朝日生命保険相互会社	4,019	2.04
株式会社みずほ銀行	3,603	1.83
株式会社ヨンキュウ	3,000	1.52
株式会社三井住友銀行	2,843	1.44

(注)出資比率は自己株式を除いて計算しております。

株式分布状況



証券コード 2060
平成27年6月26日

株主各位

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
フィード・ワンホールディングス株式会社
取締役社長 山内 孝史

第1期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第1期定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

- 報告事項**
- 第1期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 - 第1期(平成26年10月1日から平成27年3月31日まで)計算書類報告の件
- 本件は、上記の内容を報告いたしました。

- 第4号議案 取締役10名選任の件**
- 本件は、原案のとおり承認可決され、当社の役員体制は次のとおりとなります。
一 同一一致協力し、社業の発展に邁進してまいります。

代表取締役会長	弦巻 恒三	代表取締役社長	山内 孝史
取締役	酒井 透	取締役	古賀 靖 (新任)
取締役	野口 隆	取締役	齋藤 俊史
取締役	畠中 直樹	社外取締役	岡田 康彦
社外取締役	石塚 章夫(新任)	社外取締役	遠藤 陽一郎
常勤監査役	臼杵 静雄	常勤監査役	熊谷 和彦
常勤社外監査役	吉村 博美	社外監査役	椿 勲

- 決議事項**
- 第1号議案 剰余金処分の件**
本件は、原案のとおり承認可決され、本年の配当金額は普通株式1株につき3円となりました。
- 第2号議案 吸収合併契約承認の件**
本件は、原案のとおり承認可決されました。なお、合併の効力発生日は平成27年10月1日となります。
- 第3号議案 定款一部変更の件**
本件は、原案のとおり承認可決され、当社は平成27年10月1日をもって商号をフィード・ワン株式会社に変更いたします。

- 第5号議案 取締役及び監査役の報酬等の額決定の件**
本件は、原案のとおり承認可決されました。